

予期しない妊娠への 相談対応研修(アドバンス編)

～現場で役立つ知識を学ぶ～



日時

令和3年

10月22日 金 10:00～17:00 (9:30 開場)

埼玉教育会館201・202会議室 (さいたま市浦和区)

児童虐待の相談対応件数は依然として増加傾向にあります。貧困や若年妊娠により、地域社会との接触もほとんどなく、周囲の協力が得られにくいことが、児童虐待が起こる1つの要因としてあげられます。本研修では、予期しない妊娠への相談対応に加えて、若年妊娠や貧困に悩む女性の背景と課題について知り、実際の支援現場で役立つスキルを学びます。

対象者

保健師、助産師、
看護師、養護教諭、
児童福祉担当者等

定員

50名 (先着順)

※本研修の基礎編を受講済みの方が対象になります。
基礎編を受けた際に交付した受講証を、当日御持参ください。

申込期間

令和3年 9月1日(水)～9月30日(木)

※裏面の「申し込み方法」のとおり、お申し込みください。
定員に達した場合は、こちらからご連絡させていただきます。

会場

埼玉教育会館 201・202 会議室
(さいたま市浦和区高砂3-12-24)

JR京浜東北線 「浦和駅西口」から徒歩約10分
駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。



本研修会は、2021年度アドバンス助産師(ウイメンズヘルスケア:WHC)更新申請のWHC字研修「予期せぬ妊娠をした女性の支援」ウイメンズヘルス研修(6時間)として認められます。アドバンス助産師対象の方は、受講後に確認テストがあります。



主催:埼玉県
共催:一般社団法人全国妊娠SOSネットワーク
後援:日本助産実践能力推進協議会、母子保健推進会議
助成:公益財団法人日本財団

予期しない妊娠への 相談対応研修(アドバンス編) プログラム

令和3年10月22日(金)
10:00~17:00

2つのテーマで、講義・事例検討(グループワーク)を行います。

テーマ1 若年妊娠

講義

「若年妊娠」

講師

高橋 幸子 先生

埼玉医科大学病院 産婦人科医、助教

事例検討・発表

ファシリテーター

松岡 典子 先生

全国妊娠SOSネットワーク理事

みっくみえ代表

テーマ2 貧困・生活保護

講義

「妊娠葛藤相談の法的対応」

講師

猪俣 正 先生

埼玉総合法律事務所 弁護士

事例検討・発表

ファシリテーター

赤尾 さく美 先生

全国妊娠SOSネットワーク理事

ベアホープ理事

- 参加は無料ですが、研修では「妊娠SOS相談対応ガイドブック」を使用します。基礎編研修の際に使用したガイドブックを当日御持参ください。お持ちでない方は、当日会場で購入可能です。(ガイドブック代:1,000円、現金対応のみ、簡易的な領収書のみ発行します)
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各自マスクの着用をお願いします。会場での飲食は可能です。昼食は、各自御用意ください。

申し込み方法

※新型コロナウイルスの感染拡大により研修を中止する場合には、申込者に個別に御連絡いたします。

埼玉県電子申請・届出サービスからお申込みください。こちらから入力をお願いします。

○申し込み期間: 令和3年9月1日(水)~9月30日(木)

「埼玉県電子申請・届出サービス」ホームページからアクセスいただく場合は、
トップページ→手続き申込→検索メニュー<<手続き名: 予期しない妊娠>>で
検索いただくとスムーズです。

なお、インターネット環境がない方は、お電話で右記担当までお申込みください。

<入力内容>

- ① 氏名
- ② 氏名(フリガナ)
- ③ 所属
- ④ 電話番号
- ⑤ メールアドレス
- ⑥ 職種
- ⑦(該当する方のみ)アドバンス助産師の更新用研修の希望

※ 定員50名(先着順)です。定員に達した場合には、申込者に個別に御連絡いたします。



<お申込み・お問い合わせ>

埼玉県 健康長寿課
母子保健担当
電話: 048-830-3561
(平日 8:30~17:15)